

令和2年度 浪速区区民アンケート報告書



令和3年3月

大阪市浪速区役所

目次

第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の実施状況	1
3. 回収結果	1
4. 回答者数の年代別・性別内訳	1
5. 調査結果の表示方法など	2

第二章 調査の結果

1. あなたご自身について	3
2. 区役所・区政について	5
3. 浪速区広報紙「広報なにわ」について	7
4. 防犯・防災について	14
5. 健康診断について	20
6. Aケアカードについて	24
7. 地域コミュニティ・地域活動について	26
8. 交通安全について	32
9. 福祉事業について	34
10. 図書館の活性化について	37

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

浪速区役所では、区が実施する施策や事業について、区民の皆さまからご意見をいただき、今後の事業実施の参考とすることを目的にアンケート調査を行っています。
今回のアンケートは、「区政運営」、「広報紙」、「防犯・防災」、「健康診断」、「Aケアカード」、「地域コミュニティ」、「地域活動・まちづくり」等についてお尋ねしています。

2. 調査の実施状況

項目		
調査実施期間	令和2年11月20日～令和2年12月8日	
調査対象者	住民基本台帳データから無作為抽出した18歳以上の浪速区民(外国籍住民を含む) 2,000名	
調査手法	調査票を調査対象者へ送付し、返信用封筒またはオンラインにより調査票を回収。	
調査実施期間	令和2年11月20日～令和2年12月8日	
調査項目	(1) あなたご自身について	4問
	(2) 区役所・区政について	1問
	(3) 浪速区広報紙「広報なにわ」について	4問
	(4) 防犯・防災について	6問
	(5) 健康診断について	4問
	(6) Aケアカードについて	2問
	(7) 地域コミュニティ・地域活動について	6問
	(8) 交通安全について	2問
	(9) 福祉事業について	2問
	(10) 図書館の活性化について	4問

3. 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
2,000	603	603	30.15%

※有効回収数: 回収数の内、集計に使用可能なアンケートを有効回収数とする。

4. 回答者の年代別・性別内訳

	性別					
		合計	男	女	その他 答えたくない	無回答
年齢	合計	603	277	313	5	8
	10歳代	4	1	3	0	0
	20歳代	88	28	58	2	0
	30歳代	109	45	63	1	0
	40歳代	96	49	44	2	1
	50歳代	73	32	41	0	0
	60歳代	82	40	42	0	0
	70歳代	101	58	43	0	0
	80歳以上	47	24	19	0	4
	無回答	3	0	0	0	3

5. 調査結果の表示方法など

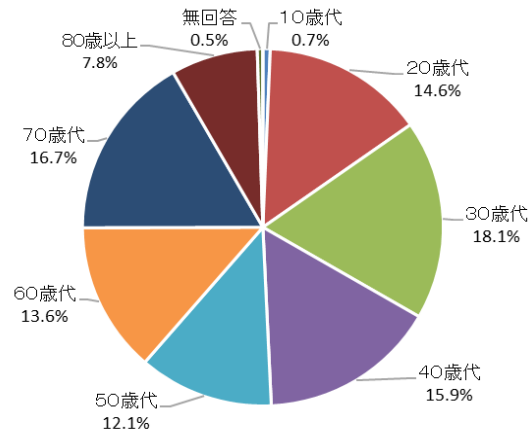
- (1) 調査結果は、あくまで本アンケートの回答者の回答状況を示すものです。
- (2) 質問文および選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。また、グラフでは複雑さを避けるため、回答がなかった場合の「0.0%」の表記を省略しています。
- (3) 単純集計のグラフには、設問の回答以外に「無回答」「無効」の2種類の区割りがあります。定義は以下の通りです。
「無回答」… 回答がなかったもの
「無効」 … 複数回答を行う必要がない設問に対し、複数箇所回答があったもの。また判断がつかない回答
- (4) クロス集計の結果での比率(%)は、「無回答」「無効」を除外して算出しています。そのためクロス集計の回答数の合計と単純集計の全体数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数の質問を組み合わせることで集計することにより、性別・年代別などグループごとの傾向を明らかにするための集計方法です。
- (5) 集計結果は、すべて小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100.0%にならないことがあります。
- (6) 複数回答が可能な設問の場合、選択肢の合計が100.0%を超えることがあります。
- (7) 図表中のN数は、その質問に対する回答件数を表します。

第2章 調査結果

1. あなたご自身について

問1 あなたの年齢をお答えください

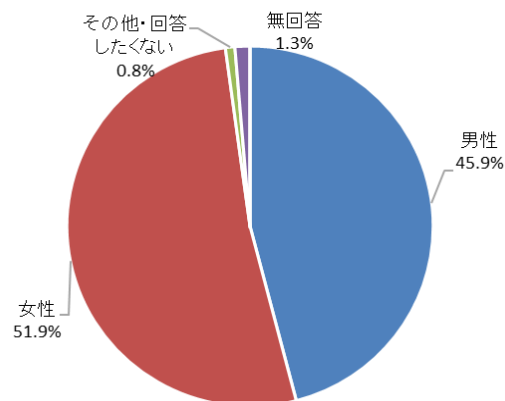
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳以上 |



N = 603

問2 あなたの性別をお答えください

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他・回答したくない |
|-------|-------|----------------|



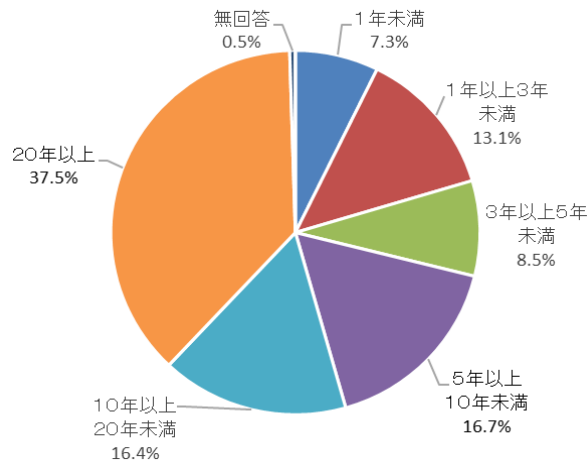
N = 603

問3 あなたは、浪速区内に何年お住まいですか

(これまでの居住期間を通算でお答えください。)

1. 1年未満
2. 1年以上3年未満
3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満
5. 10年以上20年未満
5. 20年以上

N = 603

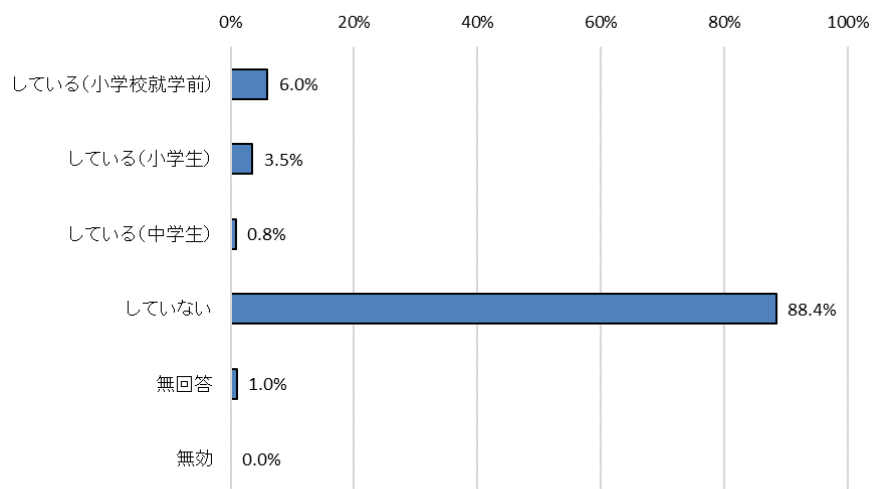


問4 あなたは、現在、中学生以下のお子さまの子育てをしていますか。

1. している(小学校就学前・小学生・中学生)
2. していない

※ している場合、該当するものすべてに○をつけてください。

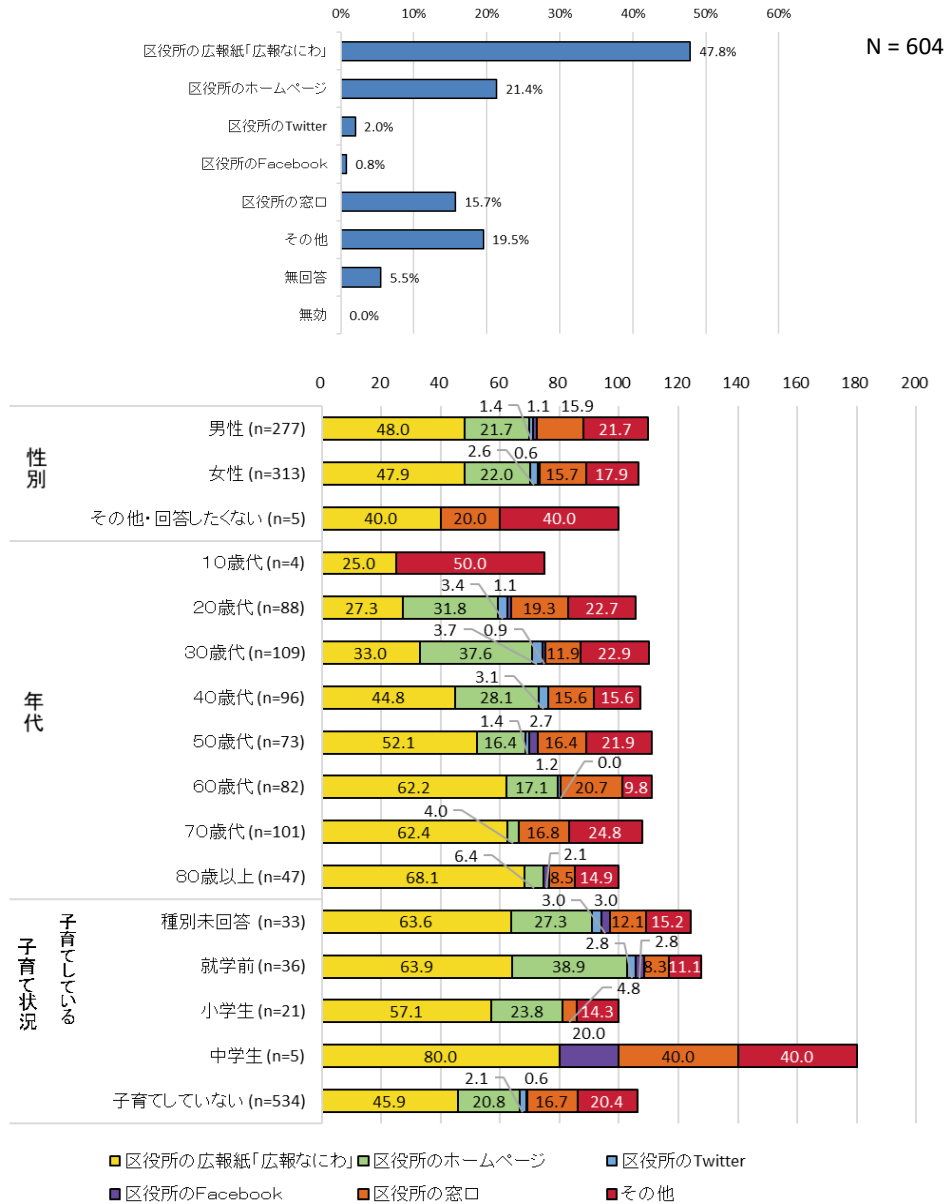
N = 635



2. 区役所・区政について

問5 あなたは、区の事業や施策に関する情報などを何によってお知りになっていますか。
(※ あてはまるものすべてお選びください)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 区役所の広報紙「広報なにわ」 | 2. 区役所のホームページ |
| 3. 区役所のTwitter | 4. 区役所のFacebook |
| 5. 区役所の窓口 | 6. その他() |



全体では「区役所の広報紙「広報なにわ」」で情報を入手する割合が高く、47.8%でした。
年代別では20歳代、30歳代で「区役所のホームページ」から情報を入手する割合が高く、それぞれ31.8%、37.6%で、広報紙の27.3%、33.0%を上回っています。

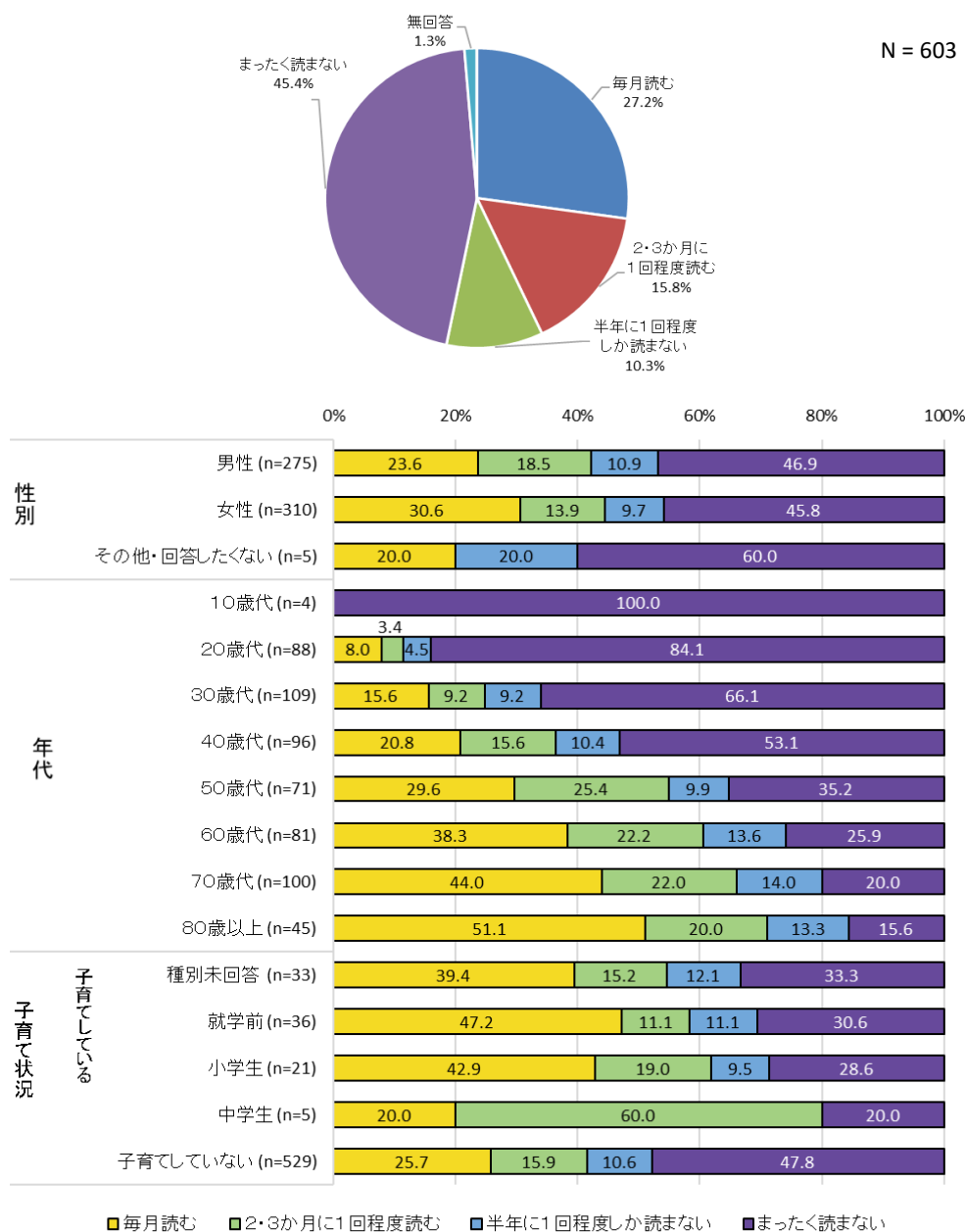
6. その他で頂いた解答

知らない。
どれも使わない。
大阪市議員。
市長の会見。
手続きの仕方簡単でいいので看板をあげてほしい。
ケアマネ、ヘルパー。
LINE。
調べたい時に、Googleなどで検索。
まとめサイト。
ニュース、テレビ。
新聞。
回覧板に入っている「広報なにわ」。
回覧板。
そちらから来る資料等。
学校からの配布物。
自治会の掲示板。
民生委員協議会等。
地域の集まり、憩の家。
区の事業に参加している。
地域活動。
浪速区各種団体の会議など。
近所の方。
友人からの情報。
妻。
必要な時に親から。
施設。
興味がない。
情報が入ってこない。
気にしてない。
特に把握していない。

3. 浪速区広報紙「広報なにわ」について

問6 あなたは、浪速区役所が毎月1日に発行している、広報紙「広報なにわ」を読んでいますか。

1. 毎月読む
2. 2・3か月に1回程度読む
3. 半年に1回程度しか読まない
4. まったく読まない



全体では「まったく読まない」と回答した方の割合が最も多く、45.4%でした。次いで多かったのが「毎月読む」と回答した方で、27.2%でした。

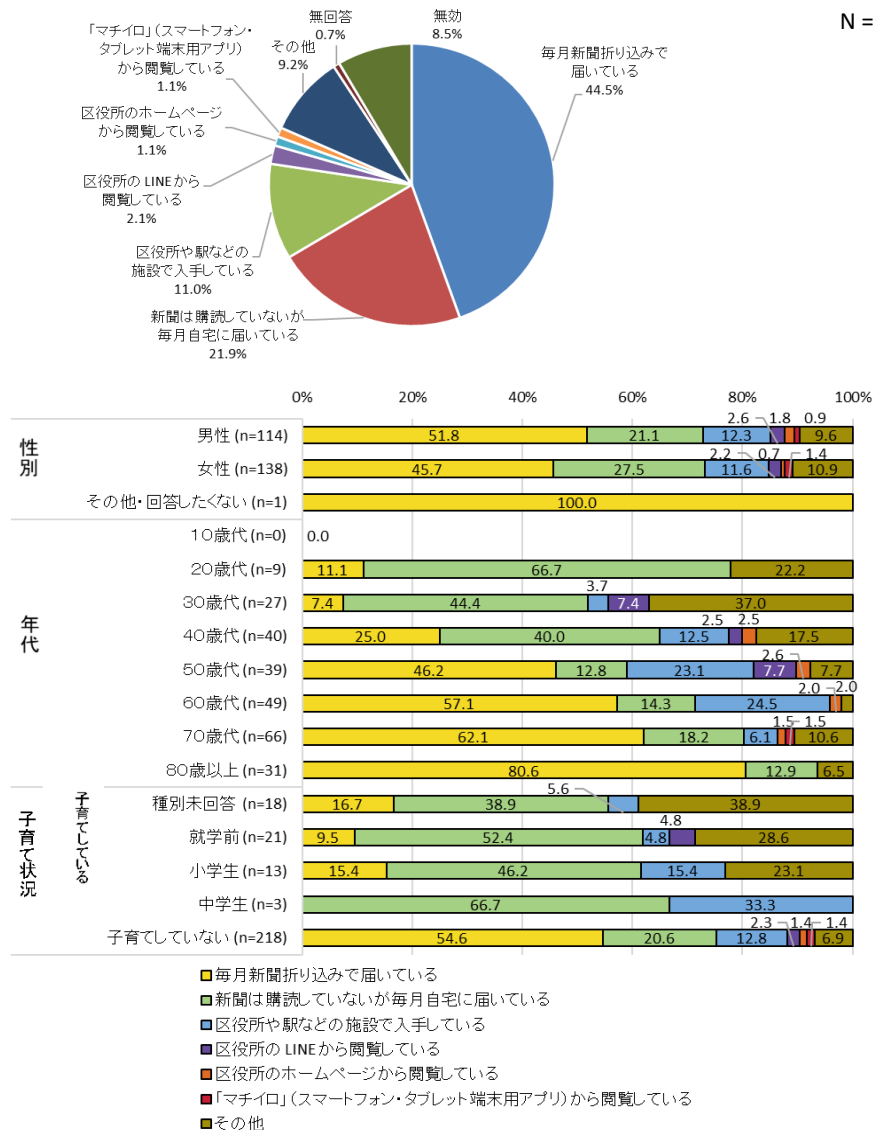
「毎月読む」および「2・3か月に1回程度読む」と読む頻度が高めの方の割合は、年代別では50歳代以上の各年代で過半数を超える結果となりました。

問7 問6で「1. 毎月読む」「2. 2・3か月に1回程度読む」とお答えの方へおうかがいします。

あなたは、広報紙「広報なにわ」を主にどのような方法で入手していますか。

1. 毎月新聞折り込みで届いている
2. 新聞は購読していないが毎月自宅に届いている
3. 区役所や駅などの施設で入手している
4. 区役所のLINEから閲覧している
5. 区役所のホームページから閲覧している
6. 「マチイロ」(スマートフォン・タブレット端末用アプリ)から閲覧している
7. その他()

N = 283



全体で283件の回答がありました。「毎月新聞折り込みで届いている」と回答した方の割合が最も多く、44.5%でした。次いで多かったのが「新聞は購読していないが毎月自宅に届いている」と回答した方で、21.9%でした。66.4%の方には広報紙が毎月手元に届いているという結果となりました。

また、子育て状況別では、子育てをしていない方に比べ、小学生以下の子育てをしている方に「その他」と回答した割合が多いという結果となりました。

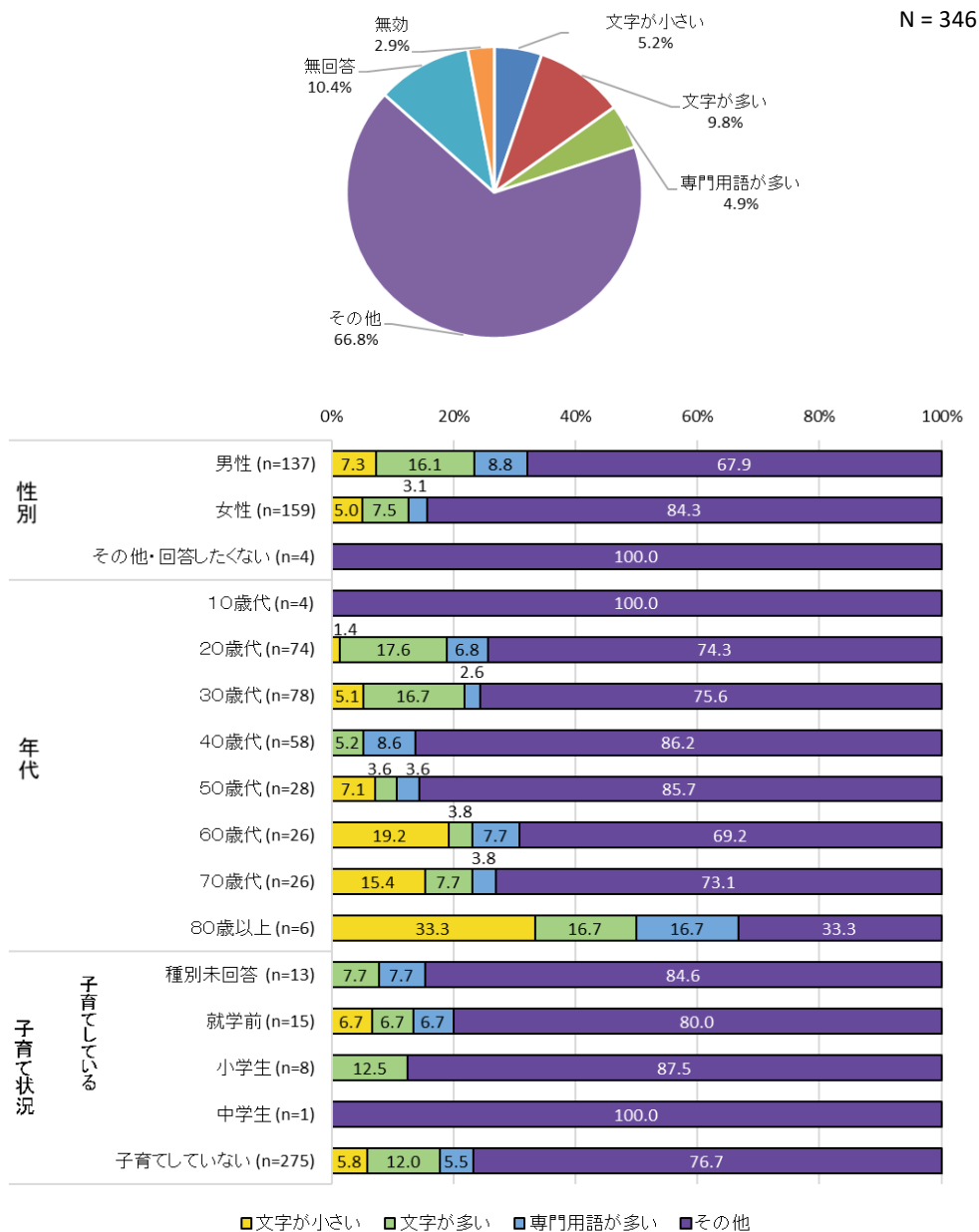
7. その他で頂いた解答

回覧板。
ヘルパーが持ってきてくれるので読むことがある。
保育所、幼稚園、小学校から配布。
友人から。
自治会の掲示板を見ている。
区役所から郵送で届いている。
集会所。
スーパーなど置いているところから入手する。
地域会館。
民生委員協議会時の資料で。

問8 問6で「3. 半年に1回程度しか読まない」「2. まったく読まない」とお答えの方へ
 おうかがいします。

あなたは、広報紙「広報なにわ」を読まない理由は何ですか。

1. 文字が小さい
2. 文字が多い
3. 専門用語が多い
4. その他()



全体で346件の回答がありました。「その他」と回答した方の割合が最も多く、66.8%でした。次いで多かった回答が「文字が多い」で、9.8%でした。

また年代別で見ると、特に60歳代以上の方で「文字が小さい」と感じている方が多いという結果となりました。

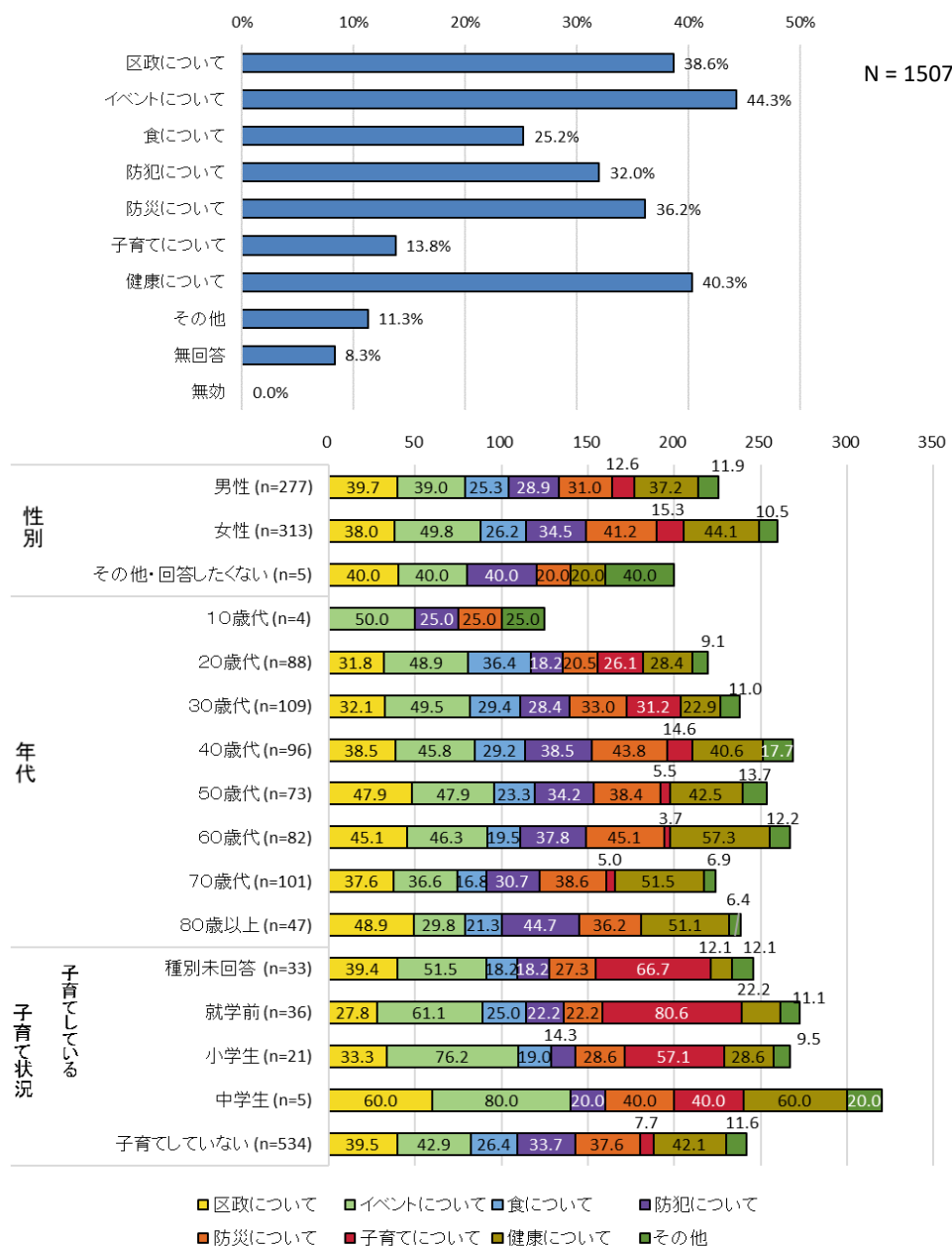
4. その他で頂いた解答

手に入る機会が少ない。
広報紙が置いてある施設になかなか行くことがないため。
手元に届いてないため。
入手方法がわからない。
広報なにわがあることを知らなかった。ポスティングされれば読むと思う。
ためにならない。
特に知りたかった情報がない。広報より、ホームページで知りたい情報をわかりやすく掲載してほしい。
興味がない。
別に必要がない。
種類に関わらず広報紙は全く読まないため。
体が悪いため。
読む時間がない。
年だから。
現住所に来て1年未満なのでわからない。
目が疲れやすいため。
自治会の掲示板を見ている。
妻から内容を聞く。
両親がもらって読むので定期的に読んでいるわけではないから。
子どもを通じてもらう時だけ。
写真を見る程度。

問9 あなたは、広報紙「広報なにわ」にどのような情報が掲載されていたら読んでみたいと思いますか。

(※あてはまるものすべてお選びください。)

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 1. 区政について | 2. イベントについて | 3. 食について |
| 4. 防犯について | 5. 防災について | 6. 子育てについて |
| 7. 健康について | 8. その他() | |



全体で1,507件の回答がありました。「イベントについて」と回答した方の割合が最も多く、44.3%でした。次いで、「健康について」の40.3%、「区政について」の38.6%という結果となりました。

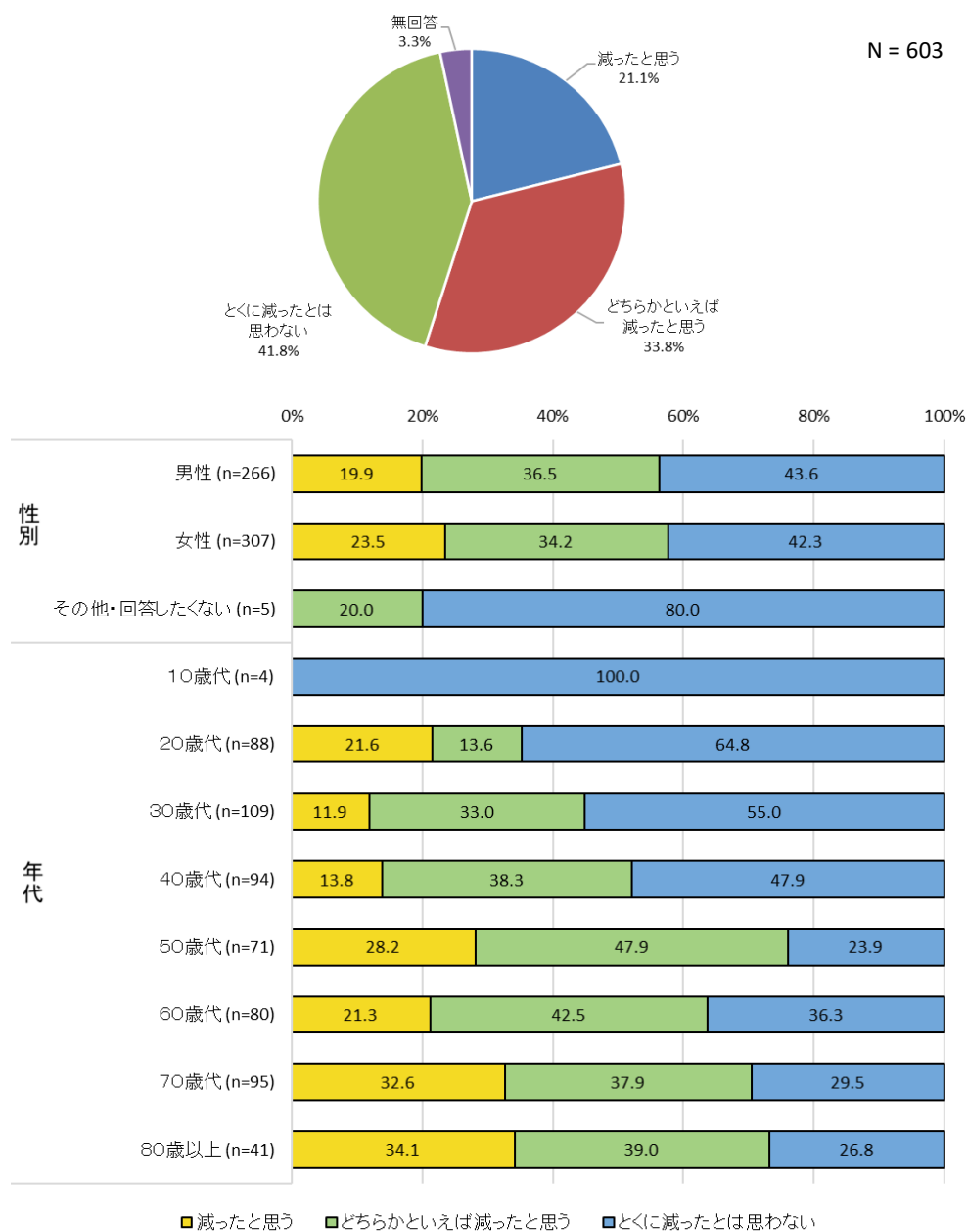
8. その他で頂いた解答

多分読まない。
有益で必要な情報が書いてあればなんでもよいが、メールの方がまだ読むと思う。大概は表紙だけパッと見て気になる情報がなければそのまま捨てる。
「広報なにわ」が有ること自体知らなかった。
スマホ等アプリ。
区のお得な情報。
街の情報。
住まいについて。
街のお店、浪速区のイメージがよろしくないの、すてきなお店を取材してイメージアップを！
求人情報・ボランティア活動。
学べる場。
自治会の掲示板を見ている。
楽しくなること。
ギャンブル。
プレゼント企画。
持続可能な取り組みについてや、浪速区の企業などの取り組みなど。
個々と継ぐ区政(社会的行政プラン)と具体的施行基準。
歴史など、相談コーナーを増して頂きたいです。
老人福祉向上させる項目が少ない。
障がい者のサポートについて。
高校の情報など。
詳しい防犯。違法・無断駐輪への毅然とした施策？
もらえる手当や利用できるサービスについて。
区の施設紹介。
一人や二人暮らし向けの情報がほしい。
わからない。
紙媒体は不要。
興味がない。

4. 防犯・防災について

問10 あなたは、以前に比べて、区内の落書きが減ったと感じますか。

1. 減ったと思う
2. どちらかといえば減ったと思う
3. とくに減ったとは思わない

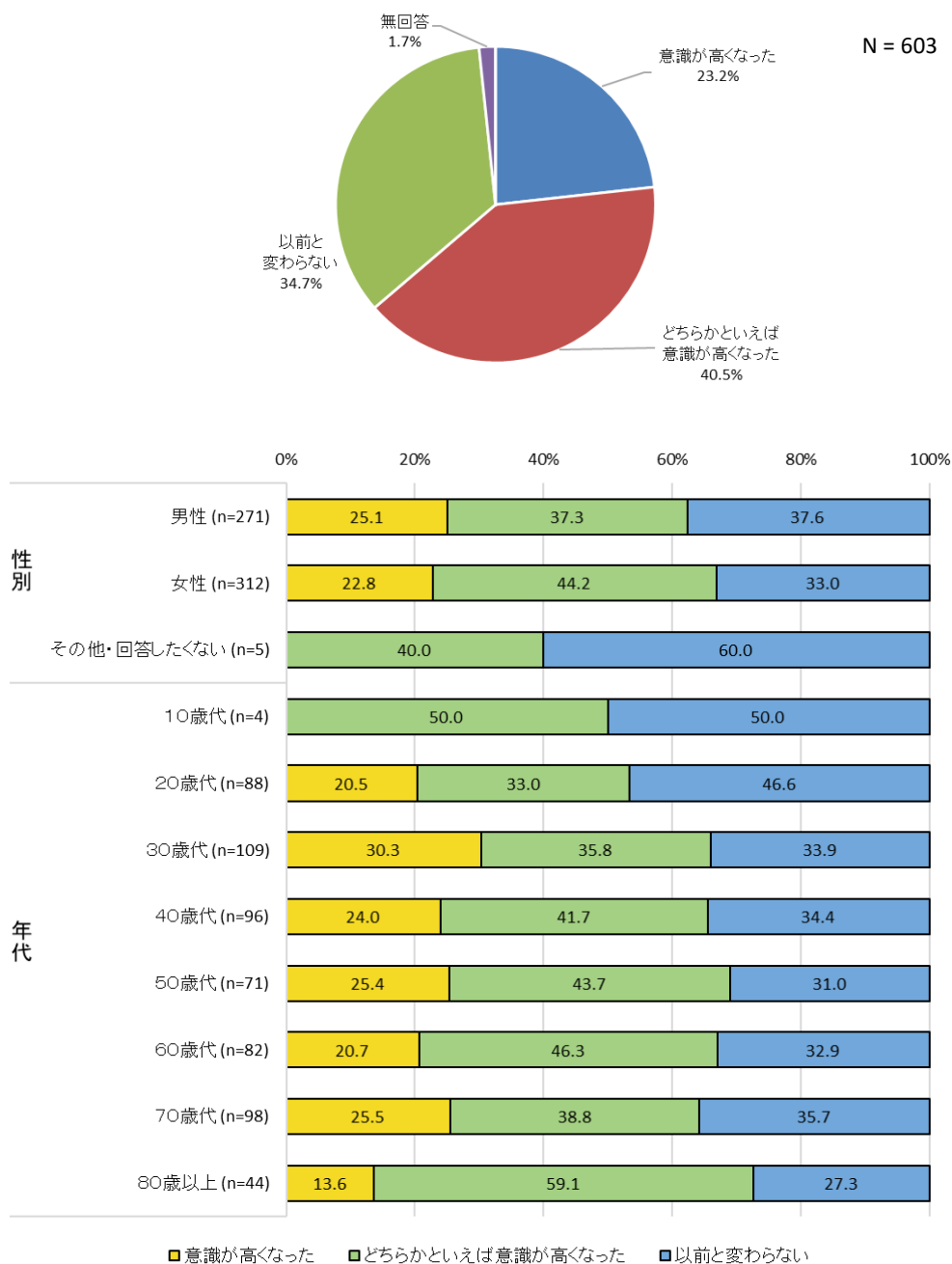


全体では「減ったと思う」および「どちらかといえば減ったと思う」と回答した方の割合が54.9%となり、肯定的意見が過半数を超える結果となりました。

また肯定的意見を年代別で見ると、50歳代が76.1%と最も多く、次いで多かったのが80歳以上で73.1%でした。高い年代のほうが、より肯定的意見の回答が多い結果となりました。

問11 あなたは、以前に比べ、防犯に対する意識が高くなったと感じますか。

1. 意識が高くなった
2. どちらかといえば意識が高くなった
3. 以前と変わらない

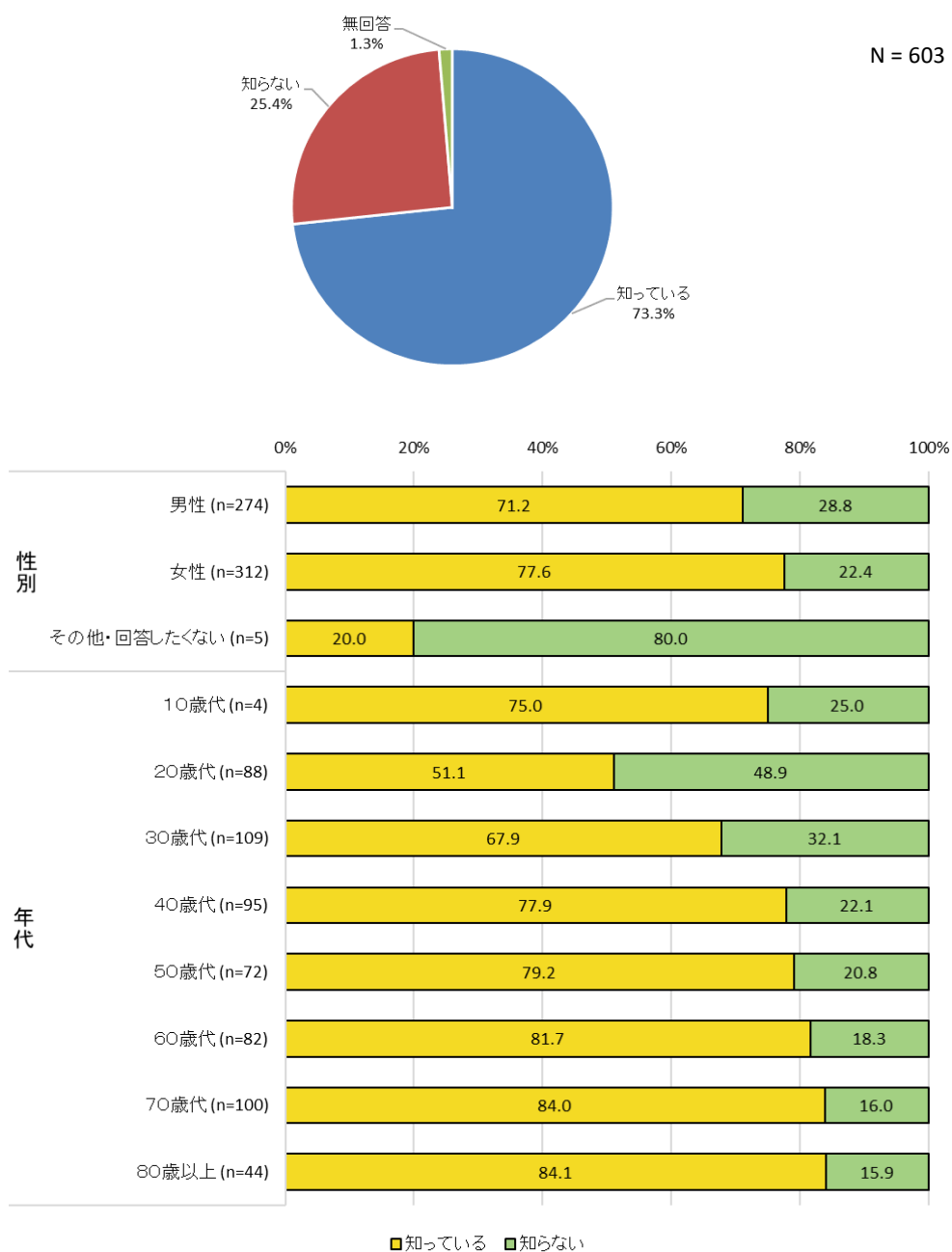


全体では「どちらかといえば意識が高くなった」と回答した方の割合が最も多く、40.5%でした。次いで多かったのが「以前と変わらない」と回答した方で34.7%でした。肯定的意見の割合は「意識が高くなった」と回答した23.2%と合わせて63.7%となり、6割を超える結果となりました。

また肯定的意見を年代別で見ると、どの世代でも過半数以上で、住民の防犯への意識が高まっていることがわかります。

問12 あなたは、近くの避難場所を知っていますか。

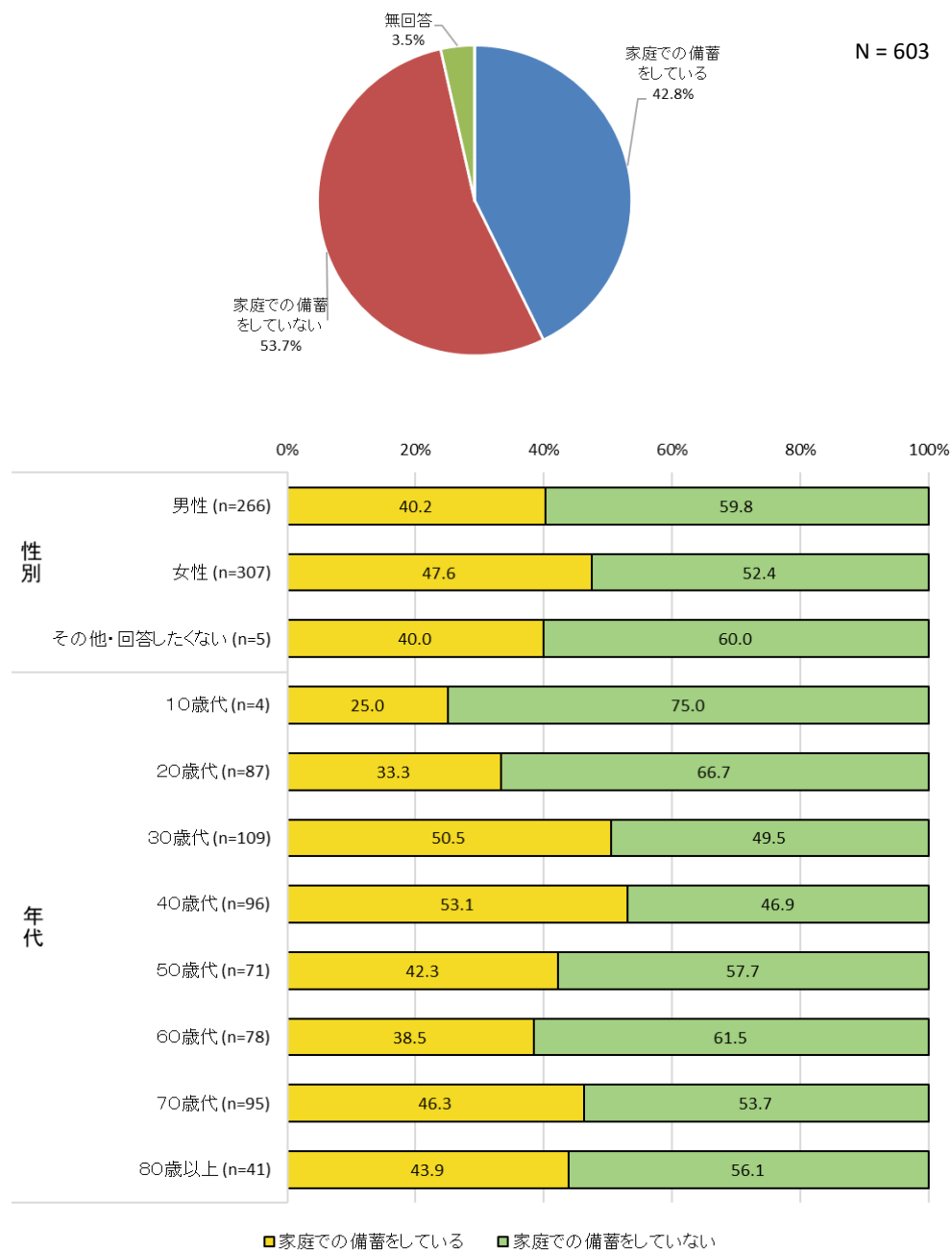
1. 知っている 2. 知らない



全体では「知っている」と回答した方の割合が73.3%と、肯定的意見の割合が7割を超える結果となりました。
また年代別で見ると、60歳代以上で「知っている」と答えた方は8割を超え、高い年代になるほど避難場所を認識しているという結果となりました。

問13 あなたは、災害に備えて、ご家庭で食糧や飲料水などの備蓄をしていますか。

1. 家庭での備蓄をしている 2. 家庭での備蓄をしていない



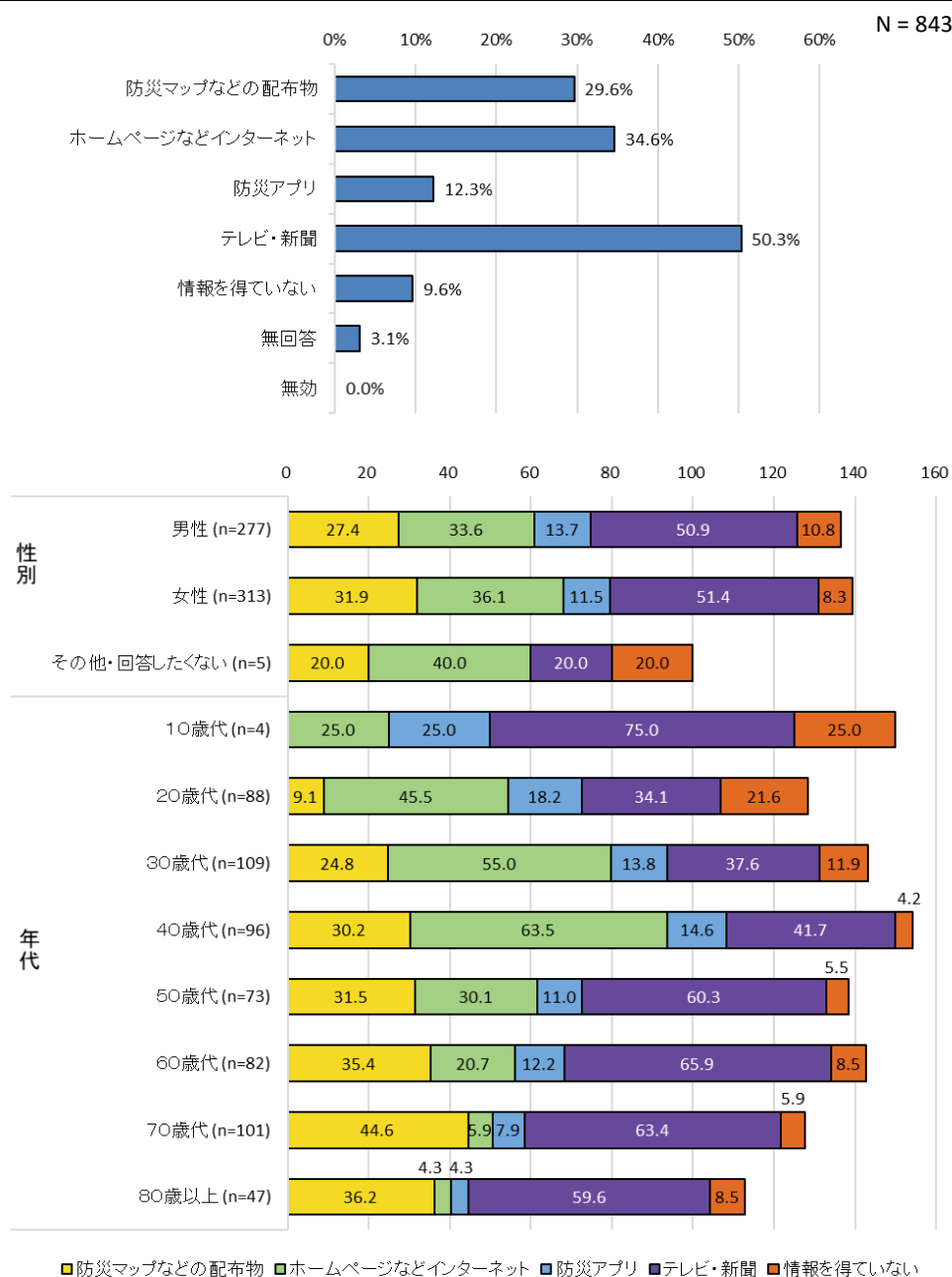
全体では「家庭での備蓄をしている」と回答した方の割合が42.8%、「家庭での備蓄をしていない」と回答した方の割合が53.7%でした。

また年代別で見ると、「家庭での備蓄をしている」と回答した最も多い年代は、40歳代で53.1%、次いで多かったのが30歳代で50.5%となり、2つの年代で過半数以上の方が、家庭での備蓄をしているという結果となりました。

問14 あなたは、災害に備えて何から情報を得ていますか。

(※あてはまるものすべてお選びください)

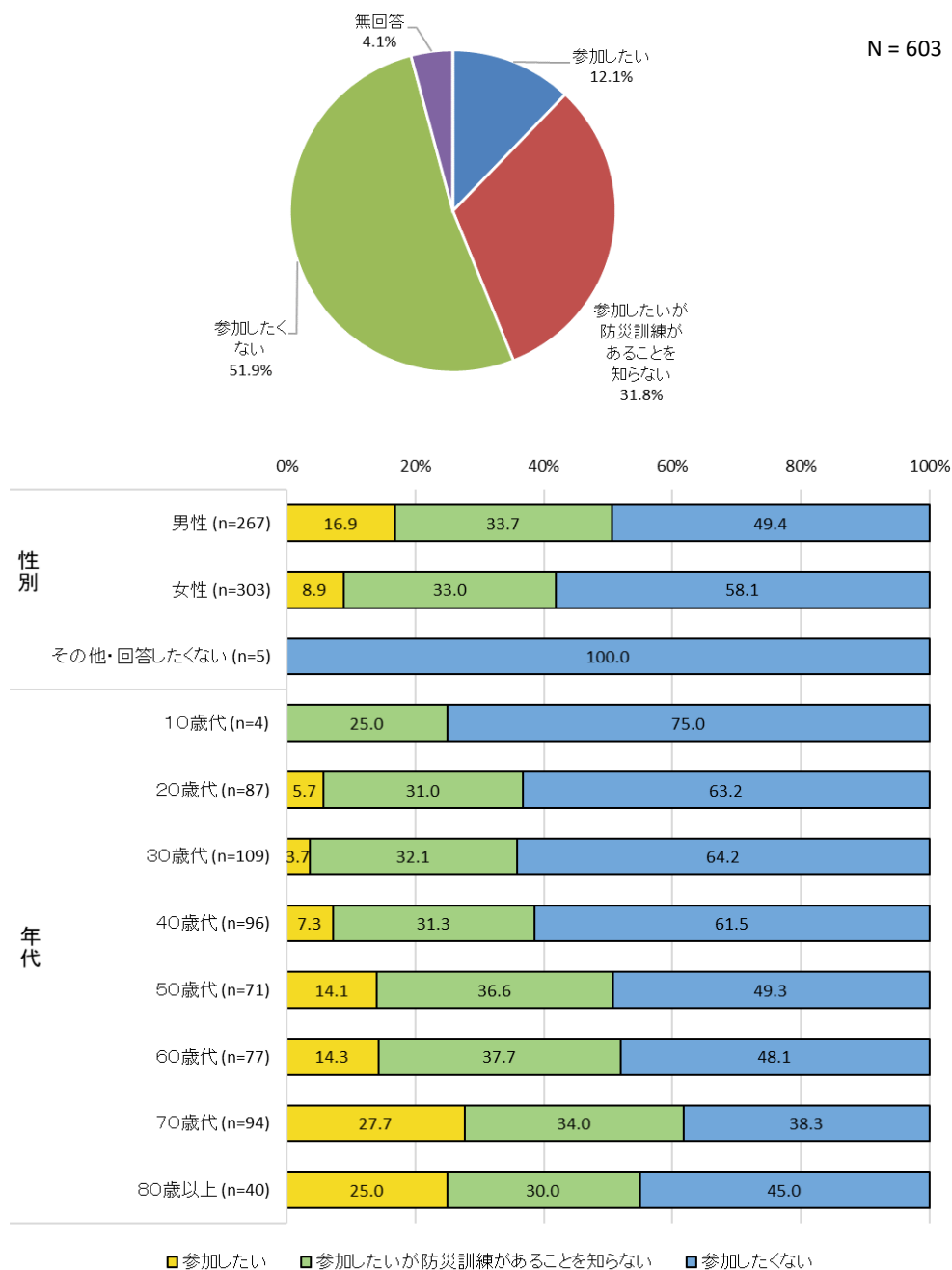
1. 防災マップなどの配布物
2. ホームページなどインターネット
3. 防災アプリ
4. テレビ・新聞
5. 情報を得ていない



全体で843件の回答がありました。「テレビ・新聞」と回答した方の割合が50.3%と最も多くなっています。年代別で見ると20歳代から40歳代では、「ホームページなどインターネット」と回答した割合が最も多く、若い世代ではインターネットから情報を得ているという傾向が見られます。

問15 あなたは、小学校区ごとに開催している防災訓練に参加したいですか。

1. 参加したい
2. 参加したいが防災訓練があることを知らない
3. 参加したくない



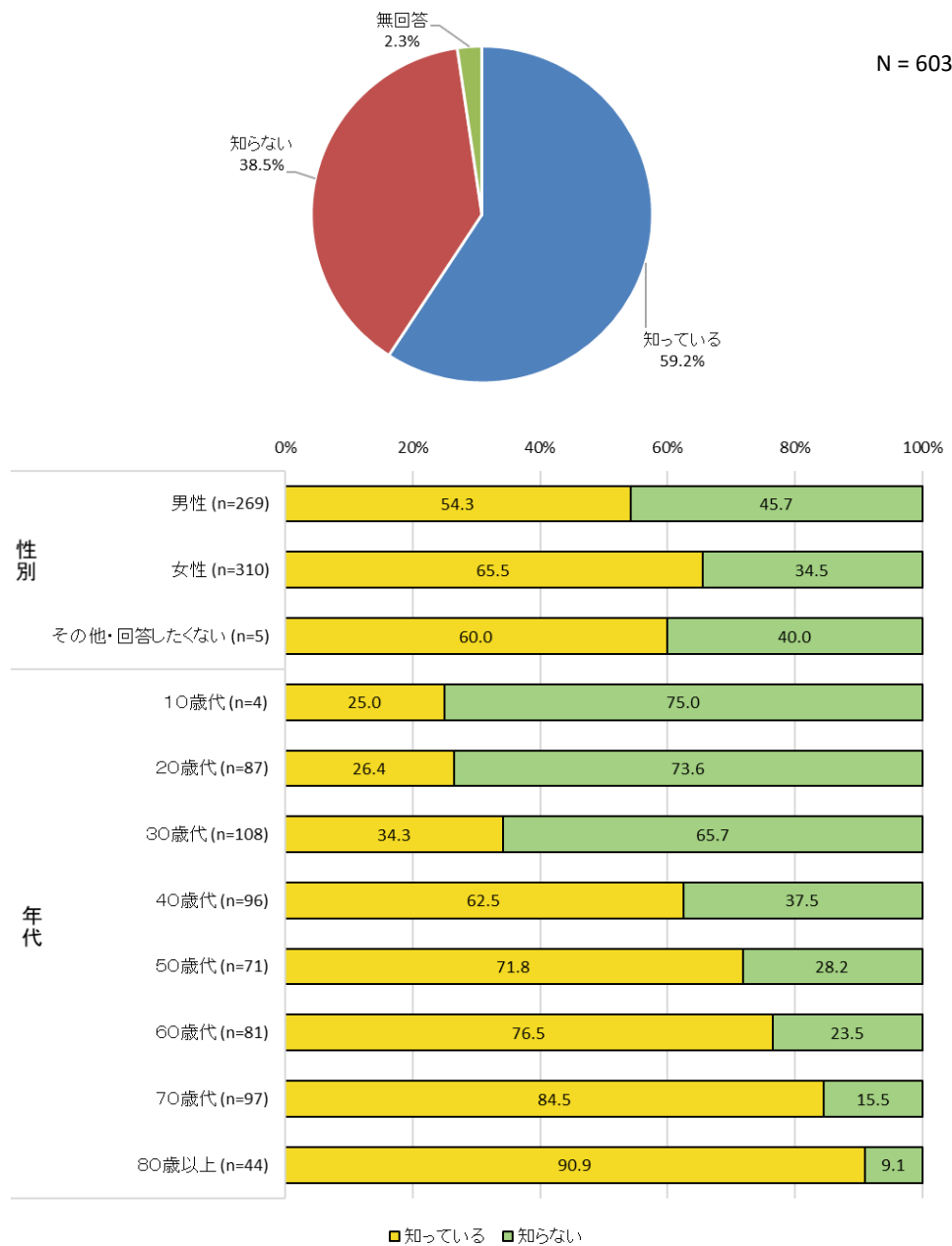
全体では「参加したくない」と回答した方の割合が最も多く、51.9%と過半数を超えています。次いで多かったのが「参加したいが防災訓練があることを知らない」と回答した方で、31.8%でした。

また年代別で見ると、50歳代以上では「参加したい」、「参加したいが防災訓練があることを知らない」と、参加したいと思っている割合が5割を超えており、70歳代が61.7%と最も高くなっています。

5. 健康診断について

問16 あなたは、40歳以上の方が、毎年無料で特定健診(基本的な健康診断)を受診できることを知っていますか。

1. 知っている (→ 問17へ) 2. 知らない (→ 問18へ)



全体では「知っている」と回答した方が多く、59.2%でした。
 また年代別で見ると、40歳代以上の年代で「知っている」と回答した方が6割を超え、また50歳代以上では7割を超える結果となりました。
 無料で特定健診を受けることができる対象の年代には広く認知されていることがわかりました。